

授業科目名・形態	障害者福祉論Ⅱ 講義	必修・選択の別	必修	単位数	2
科目担当者氏名	柴田 博	実務経験の有無	有	開講期	2年前期

【授業の主題】

障がいのある人の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉・介護の需要について理解し、支援活動において必要な障害者総合支援法や他の福祉制度について理解する。また、障がい者及び家族の生活実態に即した福祉・介護にかかわる法制度を含めた支援サービスのあり方を学習する。

【到達目標】

- 1) 障がいのある人を取り巻く福祉サービス、支援体制を理解する。
- 2) ソーシャルワーク実践と価値について理解する。

【授業計画・内容】

第 1 回	障害概念と特性			
第 2 回	障害者福祉の理念			
第 3 回	障害者福祉の歴史 (1)			
第 4 回	障害者福祉の歴史 (2)			
第 5 回	障害者の生活実態と社会環境の課題			
第 6 回	障害者の法制度	身体障害者福祉法	知的障害者福祉法	
第 7 回	精神保健福祉法	児童福祉法	発達障害者支援法	
第 8 回	障害者総合支援法 (1)			
第 9 回	障害者総合支援法 (2)	虐待防止法	バリアフリー法	障害者雇用促進法
第 10 回	虐待防止法	バリアフリー法		障害者雇用促進法
第 11 回	障害者と家族の支援			
第 12 回	組織・機関の役割	行政機関、サービス事業者、労働機関、教育機関		
第 13 回	関連する専門職の役割			
第 14 回	ソーシャルワーカーの役割と実際			
第 15 回	多職種連携と支援の実際			

【授業実施方法】

講義

【授業準備】

障害のある人に関する新聞等々を常日頃読んでおくこと。

【教科書等】

日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『第8巻 障害者福祉』中央法規出版

【参考文献】

必要時に資料配布

【成績評価方法】

筆記試験 100%

【主な関連する科目】

「障害の理解」

【実務経験及び実務を活かした授業内容】

障がい者支援の歴史的変遷・発展過程について伝えたい。

【学生へのメッセージ】

新しい制度の理念を考えてみよう